年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科　：地理歴史科　科目　：地理総合

教　科：　：地理歴史科　　科　目：　：地理総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　5 組

教科担当者：（ １組：関東 ）　（ ２組：関東 ）　（ ３組：関東 ）　（ ４組：関東 ）　（ ５組：秋山 ）

使用教科書：（ 地総701 『地理総合』（東京書籍）　　）

教科　：地理歴史科　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】　調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べ、自らまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　地理的事象の意味や意義、特色や相互の関連を、多面的・多角的に考察する。

【学びに向かう力、人間性等】　より良い社会の形成を実現するため、主体的に課題を解決しようとする態度を養う。

科目　：地理総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・地理的事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地・各単元での学習内容について基本的な知識が身につき、様々な立場や観点から理解している。 ・資料の特徴を読み取り、複数の資料を比較し	・授業や単元の「主題」に対して、資料等を活用して様々な立場や観点から考え、自らの意見を根拠に基づいて適切に表現することができる。	・学習内容に対して関心を持ち、授業で提示された課題に対して積極的に取り組み、意見を発信していこうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	地理学習の基本 【知識及び技能】 緯度・経度等の基本的な知識を身につける。地図帳を活用できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 時差を用いた諸課題を多角的な観点から解決できる。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 ・緯度、経度等の地理学習における基本的事項 【教材】 教科書、ノート、地図帳	【知識・技能】 ・地図や諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・地理的・歴史的事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、言語力、思考力・判断力・表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	6
	第１章　私たちが暮らす世界 【知識及び技能】 地軸の傾きや自転・公転による地球への影響を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 時差の影響やそれに対する地域ごとの工夫を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 緯度・経度や時差。日付変更線。 【教材】 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・地図や画像などの諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な地理的事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、言語力、思考力・判断力・表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	8
	中間考査			○	○		1
	第２章　地図や地理情報システムの役割 【知識及び技能】 日常生活の中に様々な地図が利用されていることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 普段目にする地図以外にも多様な地図を学び、地図利用の様々な可能性を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 一般図と主題図の違い。地理情報システム（ＧＩＳ）について。 様々な統計地図 【教材】 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・地図や画像などの諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 ・考察したことを説明し，それらを基に議論したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地理的事象に対する課題を主体的に追究、解決しようとし	○	○	○	8
	第３章　資料から読み取る現代社会 【知識及び技能】 現在の交通手段の多様性とその長所・短所について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ネットワークの発達による生活の変化と課題を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 時間距離の短縮。情報通信技術（ＩＣＴ）の発達に伴う時間 短縮。人の移動について。 【教材】 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・地図や画像などの諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な地理的事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 ・考察したことを言語化して説明し、それらを基に議論したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地理の諸事象に対する課題を主体的に追究、解決しようとしている。	○	○	○	6
	期末考査			○	○		1
2学期	第１節　生活文化の多様性と国際理解 【知識及び技能】 地域ごとの文化の違いやその要因を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 宗教ごとに異なる生活様式があることを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 文化の多様性について。世界宗教や民族宗教などの様々な宗教。 【教材】 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・生活文化の多様性や、現在の地球的課題などを理解している。 【思考・判断・表現】 ・様々な地理的事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察し、議論できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・多面的・多角的な考察により、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることができる。	○	○	○	10
	中間考査			○	○		1
	第２節　生活文化と自然環境①地形 【知識及び技能】 山地における様々な暮らしの工夫を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 河川がつくる平野の小地形について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 河川がつくる平野の小地形について理解する。	【指導事項】 山地における生活について。扇状地、後背湿地、三角州の学習。 【教材】 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・生活文化の多様性や、現在の地球的課題などを理解している。 【思考・判断・表現】 ・様々な地理的事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・知識や技能、言語力、思考力・判断力・表現力などを身に付けようと粘り強い取り組みを行おうとしている。	○	○	○	10
	期末考査			○	○		1
3学期	第３節　生活文化と自然環境②気候 【知識及び技能】 大気の大循環によって生じる気圧帯を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 各地域における気候が衣食住に与える影響を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 地理学習に興味をもつことができる。	【指導事項】 ・上昇気流と下降気流。大陸性気候と海洋性気候について。 ・熱帯、乾燥帯、温帯、冷帯寒帯の理解。それぞれの気候帯における農業の比較。 【教材】 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 ・生活文化の多様性や、現在の地球的課題などを理解している。 ・地図や画像などの諸資料から、様々な情報を適切に調べたり、まとめることができる。 【思考・判断・表現】 ・様々な地理的事象の意義、特色や相互の関連などを多面的・多角的に考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・地理の諸事象に対する課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・多面的・多角的な考察により、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることができる。	○	○	○	10
	学年末考査			○	○		1
							合計 63